



## 楽しむことを勇気と力にかえて

学校長 金子 博美

正門そばの花壇から校庭の奥に移した梅に、白い花が咲きました。校長室の窓からもとてもよく見えます。例年よりも大きく、数も多く咲いているそうです。新たな場所から子どもたちを優しく見守り、春がそこまで来ていることを知らせてくれているようです。

2月22日、修学旅行第2弾と称して6年生と一緒に八景島シーパラダイスへ行きました。11月に「箱根・小田原修学旅行」を無事に実施できたことを受け、もっと子どもたちと何かできないか、一つでも多く思い出をつくりたい、という担任の思いから計画した活動でした。出発式では、よく考えて行動することや安全に楽しく過ごすことについて担任から話があり、私も「帰ってきたときに『楽しい一日だった』と思えるように」と子どもたちに話しました。到着後はすぐにグループ行動でした。思い思いの計画をもとにきばきと行動するグループや時間を計算しながら乗り物と買い物をやりくりするグループなど、開放的な園内で生き生きと、またのびのびと行動する様子を見て、実施してよかったと実感しました。昼食時に健康観察も兼ねて集合し、午後も園内をグループ活動。帰る時間に戻ってきた子どもたちからは、「ジェットコースターに150分も並んだけど乗ってよかった。」「こんなにお土産が買えた。」「同じ乗り物に4回も乗った。」などそれぞれ楽しんだことが伝わり、この時も、あきらめず実施してよかったとつくづく思いました。

今年度を振り返ると、活動に制限がある中でできないことに着目するのではなく、できることに力を注いでいた子どもたちの姿が真っ先に浮かびます。宿泊体験学習の延期や活動の変更についてもそれぞれ受け止め、前を向いて歩んでいます。自分たちの学校の創立30周年を自分たちの手で祝いし、それを楽しむ姿は素晴らしいものでした。子どもたち一人ひとりのその姿に触れ、私自身が勇気をもることがたくさんありました。3月は、進級・進学に向けて様々な取組やまとめの活動を行います。その取組や活動を通して、子どもも「ゴール前のラストスパート」のように、大きく成長したりその成長を実感したりする時期です。最後まで見守り、応援し、私が子どもたちからもらった以上の勇気を一人ひとりに届け、新たな一步を踏み出すための力にして欲しいと思っています。

どの子にとっても学校が「楽しい」と感じる居場所になるよう教職員一同、引き続き努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様の日頃のご理解とご協力に感謝申し上げます。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

右の写真は、「さつきが丘小学校掲示板こども会議」の様子です。詳しくは「専任より」の欄をご覧ください。

